

「大竹市民の幸せ感に関するアンケート」

※回答期限：令和2年6月8日(月)まで



日頃から市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

市では、まちづくりの目標とその実現の方策を示した「第五次大竹市総合計画（わがまちプラン）」を平成23年度に策定し、現在、わがまちプランに基づく様々な取り組みを行っているところです。

わがまちプランでは、取り組みの成果を確認するための主要指標として「アンケートで幸せ感に関するポイントを上げる」を掲げています。

アンケートは、わがまちプランの計画期間中（平成23年度から令和2年度まで）、2つの方法により毎年実施しています。1つは、無作為抽出による1,500人の市民の皆さんにお気持ちを伺うもの（「一般」）です。もう1つは、あなたに引き受けていただいている、毎年同じ目線から昨年と比較してどうなっているか伺うもの（「モニター」）です。

前年との比較を続けるにあたっては、10年間同じ方をお願いする方が長い間の動きがわかりますので、お忙しいところ誠に恐縮ですが、引き続き令和2年までおつきあいくださいますようお願いいたします。（令和2年度のアンケートは令和3年6月頃に行う予定です。）

アンケートは、回答者の負担を軽減するため、「一般」に比べて、設問を簡略化しています。また、この1年間、市がしてきたことが少しでもわかるように、平成31年度の当初予算から主要事業を抜粋したものを同封しています。ストレートに質問と結びつくものではありませんが参考にいただき、昨年と比較して今の大竹市がどのような状態にあるかをお答えください。

なお、「モニター」の辞退をご希望の方は、大変お手数ですが、下記の問い合わせ先までご連絡くださるようお願いいたします。

このアンケートは平成31(令和元)年度の内容についてお尋ねします。

- 最初に、回答者ご自身のことについてお尋ねします。
- 問1では、わがまちプランの基本目標に関連する項目について、皆さんの幸せ感を量る尺度を設定し、それをあなたがどう思っているかをお尋ねします。
- 問2では、市民自治について、あなたがどう思っているかをお尋ねします。

ご記入にあたってのお願い

- アンケートには、この調査用紙をお送りした封筒に書かれた宛名のご本人がお答えください。（ご本人による回答が不可能な場合は、恐れ入りますが、ご家族等の方が下記★までお知らせください。）
- お答えは直接この調査用紙にご記入ください。
- 記入後はこの調査用紙を同封の返信用封筒に入れ、6月8日(月)までに切手を貼らずにそのままポストに投函してください。
- 返信用封筒の下部にあるバーコードは、郵便局による仕分け用です。ご本人を特定するものではありません。また、無記名による回答ですので、回収後にどなたが書かれたものかはわかりません。率直なご意見をお寄せください。
- 調査結果は、後日、広報やホームページなどで公開します。

★アンケートのお問い合わせ先★
大竹市総務部企画財政課企画係
電話：0827(59)2125
FAX：0827(57)7130
e-mail：kikaku@city.otake.hiroshima.jp

調 査 票

○ あなた自身のことについてお尋ねします。

次の(1)～(5)について、あてはまる数字に○をしてください。

(1)性別

1	男	2	女
---	---	---	---

(2)年齢

1	18歳～29歳	4	50歳～59歳
2	30歳～39歳	5	60歳～69歳
3	40歳～49歳	6	70歳以上

(3)住所

1	新町, 油見, 本町, 白石, 元町, 大竹町, 木野	5	防鹿, 穂仁原, 比作, 安条, 前飯谷, 後飯谷
2	西栄, 南栄, 東栄, 北栄	6	玖波, 玖波町, 湯舟町
3	立戸, 御幸町, 御園, 御園台, 小方, 晴海	7	松ヶ原町
	黒川, 港町, 三ツ石町, 小方町, 小方ヶ丘	8	栗谷町
4	阿多田		

(4)何年前から現在の場所に住んでいますか。(過去、大竹市から転出したことがある場合は、転出以前に大竹市に住んでいた期間は除いてください。)

※カッコ内には数字をお書きください。

1	3年未満	4	21年～30年
2	3年～10年	5	31年～40年
3	11年～20年	6	41年以上()年

(5)これからも大竹市にお住みになりますか。

1	ずっと住み続けるつもり	左記の回答で理由があれば、お書きください
2	当分の間は住むつもり	
3	将来的には転居したい	
4	近いうちに転居するつもり	
5	わからない	

大竹市について、あなたが普段思っていることをお尋ねします。
次の「a」～「o」の設問について、「1年前と比べてどうか」という視点で、それぞれあてはまる選択肢を○で囲んでください。

1. 【生活基盤が整ったまち】について

ここでは、「うれしい」、「便利だ」、「ありがたい」という感情を幸せ感の尺度とします。



わがまちプランの方向「住みたい、住んでよかったと感じるまち」をめざすにあたり、まず働く場である地域産業の振興と暮らしやすい生活基盤の整備が重要であると考えています。

a	地域産業が盛んでまちに元気があると思う	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
---	---------------------	------	------	---------	---------	--------

b	目的地までの移動がしやすいまちだと思う	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
---	---------------------	------	------	---------	---------	--------

c	道路、公園、上下水道、水路などの基盤整備が整っていて暮らしやすい	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
---	----------------------------------	------	------	---------	---------	--------

2. 【安全なまち】について

ここでは、「ほっとする」、「ありがたい」という感情を幸せ感の尺度とします。



住みやすいまちを考えるにあたって、安全の確保は皆が望むことです。しかし、危険を全て取り除くことは不可能ですので、愛するわがまちを見守る市民を増やしていきたいと考えています。

d	災害、犯罪、事故などが少ない安全なまちだと思う	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
---	-------------------------	------	------	---------	---------	--------

e	消防団や自主防災組織等の活動が活発で、地域住民の防災意識、危機管理意識は高いと思う	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
---	---	------	------	---------	---------	--------

f	自主防災組織の活動、救命講習、交通安全運動などに参加したいと思う	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない
---	----------------------------------	------	------	---------	---------	--------



3. 【安心できるまち】について

ここでは、「ほっとする」、「うれしい」、「ありがたい」、「充実感がある」という感情を幸せ感の尺度とします。

いつまでも元気で、住み慣れたまちで暮らせるように、地域を愛し、人を愛する温かい市民とともに、みんなで福祉制度を支えます。
また、自らも元気を保つ生活習慣を身に付けます。

g	困った時などには、地域に暮らす人同士での助け合いができるつながりがあるので安心だと思う	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない

h	生活習慣の改善に取り組んだり、健康診断や健康づくりに参加したりするなど、自分の健康管理に日頃から気を付けている	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない

i	地域福祉に関するボランティア活動等に参加してみたいと思う	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない

4. 【心にゆとりを感じるまち】について

ここでは、「うれしい」、「楽しい」、「心地よい」という感情を幸せ感の尺度とします。

生涯を通して生きがいを持つことで、心にゆとりや豊かさを感じ、生き活きと暮らしてほしいと考えています。

また、市内のどこに行ってもきれいなまちをめざし、大竹を誇りと愛着のもてるまちにしたいと思います。



j	やりたいことや夢中になれることがあり、生活が充実している	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない

k	地元の歴史、伝統文化、地域行事に市民として誇りや愛着を感じている	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない

l	環境美化の取り組みが進んでおり、まちがきれいで気持ちがいい	そう思う	少し思う	どちらでもない	あまり思わない	そう思わない



「1年前と比べてどうか」という視点で、お答えください。



5. 【大竹を愛する人づくり】について

ここでは、「うれしい」、「好きだ」という感情を幸せ感の尺度とします。



わがまちプランの方向「よいまち」をつくるのは、人の思いと実行力であると考えています。

自分のまちが好きであれば、まちのことを自分のこととして考えることができます。大竹のよいところを知ってもらい、大竹を好きになってくれる人を増やします。

m	大竹のよいところを知っている	よく知っ ている	少し知っ ている	どちらでも ない	あまり 知らない	ほとんど 知らない

n	市外の人に大竹の悪口を言われ たら腹が立つ	そう思う	少し思う	どちらでも ない	あまり 思わない	そう思わない

o	あなたの暮らす地域が好きだ	そう思う	少し思う	どちらでも ない	あまり 思わない	そう思わない

問2

「市民自治」について、あなたの考えをお尋ねします。次の「p」、「q」の設問について、「1年前と比べてどうか」という視点で、それぞれあてはまる選択肢を○で囲んでください。



わがまちプランでは、市民の皆さんが、自らまちづくりを自分の問題として捉え、行政と一緒に考え、そして行動することで、他の人のために役立つことや地域に貢献できることに喜びや生きがいを感じてほしいと思っています。

この市民自治の精神を持った市民が増えることは、大竹を愛する人が増えることにもつながりますし、住みたい、住んでよかったと感じるまちにも近づいていくと考えます。

p	あなたの暮らす地域のことに普 段から興味をもっている	そう思う	少し思う	どちらでも ない	あまり 思わない	そう思わない

q	自分もできれば何か地域の役に 立てるようなことをやってみたい	そう思う	少し思う	どちらでも ない	あまり 思わない	そう思わない

問3

大竹市でのあなたのイチオシについて教えてください。
好きなひと・もの・こと・とき・ところなど、なんでも構いません。
ひとつだけお書きください。

★ 設問は以上です。

「幸せ感」とは・・・

このアンケートでは、皆さんの心配や不安を取り除くよう、市が取り組むことで、少しでも皆さんの幸せ感を高めることができるのではないかと考える項目についてお尋ねしました。
しかし、皆さんが普段感じる幸せ感は、おいしいものを食べたときや、家族の団らん、子どもが笑った顔を見たときなど、ほんの些細なことかもしれません。

★ 市では、皆さんの幸せ感を少しでも高められるよう、よいまちの実現に向けて、わがまちプランに基づく取り組みを進めていきます。

このたびは、モニターとしてのアンケートへのご協力、誠にありがとうございました。



大好き ♡♡♡ おおたけ
笑顔 ♪ 元気いつまでも

